

平成22年9月期 第1四半期決算短信

平成22年1月28日

上場取引所 JQ

上場会社名 株式会社 エムティーアイ

コード番号 9438 URL <http://www.mti.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 前多 俊宏

問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 経営企画本部長

(氏名) 松本 博

TEL 03-5333-6323

四半期報告書提出予定日 平成22年2月15日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年9月期第1四半期の連結業績(平成21年10月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年9月期第1四半期	7,262	25.2	397	49.4	396	67.1	242	72.1
21年9月期第1四半期	5,798	—	266	—	237	—	140	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年9月期第1四半期	1,804.52	1,793.16
21年9月期第1四半期	1,041.76	1,040.51

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年9月期第1四半期	12,499	6,786	53.7	49,943.85
21年9月期	12,557	6,807	53.7	50,227.79

(参考) 自己資本 22年9月期第1四半期 6,712百万円 21年9月期 6,747百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年9月期	—	0.00	—	2,000.00	2,000.00
22年9月期	—				
22年9月期(予想)		0.00	—	2,000.00	2,000.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年9月期の連結業績予想(平成21年10月1日～平成22年9月30日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期									
連結累計期間	14,500	19.5	700	△16.1	685	△14.6	380	△55.9	2,827.34
通期	30,000	16.6	3,000	35.6	2,970	36.4	1,720	3.0	12,797.43

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注)詳細は6ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年9月期第1四半期	134,402株	21年9月期	134,342株
② 期末自己株式数	22年9月期第1四半期	一株	21年9月期	一株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年9月期第1四半期	134,377株	21年9月期第1四半期	135,238株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における業績の見通しは、当社が本資料発表時点で入手可能な情報による判断、仮定および確信に基づくものであり、今後の国内および海外の経済情勢、事業運営における内外の状況変化、あるいは、見通しに内在する不確実な要素や潜在的リスク等、さまざまな要因により実際の業績が見通しと大きく異なる結果となり得ることがあります。なお、リスクや不確実な要素には将来の出来事から発生する予測不可能な影響等も含まれます。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については5~6ページ【定性的情報・財務諸表等】3.連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

(1) 2010年9月期 第1四半期の概況（2009年10月1日～2009年12月31日）

当社は、成長が期待できる健康情報や最大需要期を迎えたデコレーションメールを中心に、有料会員数の拡大を図るべくプロモーション活動を積極的に展開しました。これによりコンテンツ配信事業の2009年12月末の有料会員数は862万人（2009年9月末比60万人増）に拡大しました。

売上高は、有料会員数の拡大が寄与し7,262百万円（前年同期比25.2%増）となり、売上総利益は、健康情報やデコレーションメールなど原価率の低いコンテンツを中心とする有料会員数の拡大や、音楽系コンテンツのダウンロードの低減に伴う原価率の低下により、5,222百万円（同33.8%増）と大幅に増加しました。

営業利益、経常利益については、販売費及び一般管理費のうち、主に広告宣伝費や支払手数料、外注費、人件費が増加しましたが、売上総利益の大幅な増益で吸収し、それぞれ397百万円（同49.4%増）、396百万円（同67.1%増）となりました。

四半期純利益については242百万円（同72.1%増）となりました。

連結業績

(単位：百万円)

	2010年9月期 第1四半期	2009年9月期 第1四半期	増減	
			金額	増減率
売上高	7,262	5,798	1,463	25.2%
売上総利益	5,222	3,902	1,320	33.8%
営業利益	397	266	131	49.4%
経常利益	396	237	159	67.1%
四半期純利益	242	140	101	72.1%

(注) 記載金額は、単位未満を切り捨て表示しています。

(2) 事業セグメント別の概況

① コンテンツ配信事業

デコレーションメールでは、最大需要期であるクリスマス・年末年始に向けて有料会員数の拡大を図るべく、モバイル広告やテレビCMなど、積極的かつ効果的なプロモーションを展開しました。また、2009年12月にスタートした新規サイト『デコとも★ミニデコDX』、『デコとも★あにまるDX』も順調に拡大しました。これらにより、デコレーションメールの有料会員数は2009年12月末に100万人を突破し、全体の有料会員数の拡大に大きく寄与しました。

健康情報では、引き続き費用対効果の高いテレビCMなどによるプロモーションを展開し、有料会員数は好調に拡大しました。

音楽系コンテンツでは、人気楽曲獲得やプロモーション展開に注力したことにより、music.jp® 全体での有料会員数は順調に拡大しました。

この他、生活情報系コンテンツにおいても、天気予報を中心に費用対効果の高いプロモーションを展開したことにより、順調に拡大しました。

これらの結果、2009年12月末の有料会員数は862万人（2009年9月末比60万人増）、売上高は7,160百万円（前年同期比26.2%増）、営業利益は510百万円（同23.0%増）となりました。

② 自社メディア型広告事業

先行的費用投資に伴う赤字額を最小限に抑えながら登録会員の活性度の向上に取り組み、2009年12月末の登録会員数は432万人（2009年9月末比9万人増）、売上高は145百万円（前年同期比1.4%増）、営業利益は△74百万円（前年同期は△128百万円）となりました。

セグメント別連結売上高

(単位：百万円)

	2010年9月期 第1四半期		2009年9月期 第1四半期		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
コンテンツ配信	7,160	98.6%	5,675	97.9%	1,485	26.2%
自社メディア型広告	145	2.0%	143	2.5%	2	1.4%
連結合計	7,262	100.0%	5,798	100.0%	1,463	25.2%

(注) 記載金額は、単位未満を切り捨て表示しています。

上記の表における売上高連結合計額には、消去又は全社の数値（2010年9月期 第1四半期 △43百万円、2009年9月期 第1四半期 △20百万円）を含んでいます。

セグメント別連結営業利益

(単位：百万円)

	2010年9月期 第1四半期		2009年9月期 第1四半期		増減	
	金額	利益率	金額	利益率	金額	増減率
コンテンツ配信	510	7.1%	415	7.3%	95	23.0%
自社メディア型広告	△74	△51.3%	△128	△89.2%	53	—
連結合計	397	5.5%	266	4.6%	131	49.4%

(注) 記載金額は、単位未満を切り捨て表示しています。

上記の表における営業利益連結合計額には、消去又は全社の数値（2010年9月期 第1四半期 △37百万円、2009年9月期 第1四半期 △20百万円）を含んでいます。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産・負債・純資産の状況

当第1四半期末の資産合計は12,499百万円となり、2009年9月末対比57百万円の減少となりました。

資産の部については、流動資産では売掛金が増加しましたが、主にその他流動資産（前渡金）、繰延税金資産の減少により29百万円の減少となり、固定資産では繰延税金資産が増加しましたが、主にソフトウェア、投資有価証券の減少により28百万円の減少となりました。

負債の部については、流動負債では未払法人税等が減少しましたが、主に未払金、買掛金の増加により5百万円の増加となり、固定負債では主に長期借入金の減少により41百万円の減少となりました。

純資産の残高については、四半期純利益として242百万円を計上しましたが、配当金の支払いにより20百万円の減少となりました。

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2010年9月期 第1四半期	12,499	6,786	53.7	49,943.85
2009年9月期	12,557	6,807	53.7	50,227.79

(2) 連結キャッシュ・フローの状況

当第1四半期末の現金及び現金同等物は、2009年9月末対比△50百万円減少の1,481百万円となりました。

当期における各キャッシュ・フローの状況および要因は次のとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の増加による資金流出がありましたが、税金等調整前四半期純利益や減価償却費等により495百万円の資金流入（前年同期は21百万円の資金流入）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、無形固定資産（主にソフトウェア）の取得による支出等により 233 百万円の資金流出（前年同期は 144 百万円の資金流出）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払による支出等により 312 百万円の資金流出（前年同期は 333 百万円の資金流出）となりました。

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2010年9月期 第1四半期	495	△233	△312	1,481
2009年9月期 第1四半期	21	△144	△333	966
2009年9月期	1,740	△1,081	△551	1,532

3. 連結業績予想に関する定性的情報

2010年9月期においても、引き続きコンテンツ配信事業に経営資源を集中していく方針です。費用対効果の高い健康情報や音楽系コンテンツなどを中心に広告宣伝費を積極的に投入することで、有料会員数のさらなる拡大に注力します。一方、自社メディア型広告事業については、先行的費用投資による赤字額をコントロールしながら事業基盤の確立を図ります。

〔コンテンツ配信事業〕

成長が期待できる健康情報では、メインユーザーである女性の声を反映したサイト企画の実施と積極的なプロモーション展開により有料会員数のさらなる拡大を図り、当該分野におけるトップのポジションをさらに磐石なものとしていきます。

当社の売上高と利益の多くを占める音楽系コンテンツでは、人気楽曲獲得やプロモーション展開等による入会促進、継続顧客に対するキャンペーン等の退会抑止に取り組み、音楽系コンテンツ全体での有料会員数の拡大を図ります。

デコレーションメールでは、季節需要に対応して素材の品揃え強化や費用対効果の高いプロモーションを展開し、有料会員数の拡大に取り組みます。

その他の生活情報系コンテンツでは、サイトごとのプロモーション効率の変化率を常に検証しながら、より効率の高い分野に対して積極的かつ効果的なプロモーション展開を実施し、有料会員数をさらに拡大させる方針です。

市場の拡大が期待されるコミックでは、引き続きプロモーション等の先行費用投資による赤字額をコントロールしながら、品揃えの拡充と退会率の改善に注力します。

〔自社メディア型広告事業〕

自社メディア型広告事業では、引き続きプロモーション等の先行費用投資による赤字額をコントロールしながら、メディア力の向上に向けて登録会員の活性度を高める取り組みや、システム基盤の強化に注力します。

なお、広告収入については、現時点では大きく拡大させることが難しいため、新たなマネタイズできる仕組みの確立や当社の有料課金サイトへの誘導による課金収入拡大により、全社の採算向上に取り組んでいきます。

2010年9月期の連結業績予想は2009年11月4日に発表した数値から変更はありません。

2010年9月期の第2四半期累計期間業績予想

(2009年10月1日～2010年3月31日)

連結		
売上高	14,500百万円	(前期比 19.5%増加)
営業利益	700百万円	(前期比 16.1%減少)
経常利益	685百万円	(前期比 14.6%減少)
当期純利益	380百万円	(前期比 55.9%減少)

2010年9月期の通期業績予想

(2009年10月1日～2010年9月30日)

連結		
売上高	30,000百万円	(前期比 16.6%増加)
営業利益	3,000百万円	(前期比 35.6%増加)
経常利益	2,970百万円	(前期比 36.4%増加)
当期純利益	1,720百万円	(前期比 3.0%増加)

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(簡便な会計処理)

一般債権の貸倒見積高の算定方法

2010年9月期第1四半期末の貸倒実績率等が2009年9月期末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、2009年9月期末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しています。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理)

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,481,549	1,532,367
売掛金	7,096,066	6,733,666
貯蔵品	12,594	6,336
繰延税金資産	567,865	658,367
その他	534,104	769,895
貸倒引当金	△361,413	△340,726
流動資産合計	9,330,766	9,359,907
固定資産		
有形固定資産	204,587	213,468
無形固定資産		
ソフトウェア	1,313,610	1,338,488
その他	6,854	6,765
無形固定資産合計	1,320,465	1,345,253
投資その他の資産		
投資有価証券	569,097	594,702
敷金及び保証金	593,512	593,512
繰延税金資産	453,585	420,902
その他	40,665	39,530
貸倒引当金	△12,989	△9,860
投資その他の資産合計	1,643,870	1,638,787
固定資産合計	3,168,923	3,197,509
資産合計	12,499,690	12,557,417

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,141,687	1,974,322
1年内返済予定の長期借入金	200,196	200,196
未払金	1,400,225	1,123,063
未払法人税等	75,403	432,006
コイン等引当金	852,712	803,064
その他	369,995	502,374
流動負債合計	5,040,221	5,035,027
固定負債		
長期借入金	449,461	499,510
退職給付引当金	130,809	120,409
負ののれん	92,968	95,248
その他	141	141
固定負債合計	673,380	715,309
負債合計	5,713,601	5,750,336
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,538,504	2,535,392
資本剰余金	3,048,684	3,045,573
利益剰余金	1,097,643	1,123,839
株主資本合計	6,684,832	6,704,805
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	27,720	42,897
評価・換算差額等合計	27,720	42,897
新株予約権	73,534	59,377
純資産合計	6,786,088	6,807,080
負債純資産合計	12,499,690	12,557,417

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
売上高	5,798,959	7,262,743
売上原価	1,896,958	2,040,005
売上総利益	3,902,000	5,222,738
販売費及び一般管理費	3,635,790	4,825,046
営業利益	266,210	397,691
営業外収益		
受取利息	298	10
負ののれん償却額	2,279	2,279
雑収入	1,428	3,559
営業外収益合計	4,006	5,849
営業外費用		
支払利息	5,417	4,614
持分法による投資損失	1,687	12
消費税等調整額	24,229	—
雑損失	1,588	2,510
営業外費用合計	32,923	7,138
経常利益	237,293	396,403
特別利益		
投資有価証券売却益	6	—
特別利益合計	6	—
特別損失		
固定資産除却損	—	30,380
関係会社株式売却損	3,503	—
退職給付費用	89,116	—
コンテンツ情報料	139,527	—
特別損失合計	232,147	30,380
税金等調整前四半期純利益	5,152	366,022
法人税、住民税及び事業税	2,684	55,299
法人税等調整額	△138,418	68,235
法人税等合計	△135,733	123,534
四半期純利益	140,886	242,487

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,152	366,022
減価償却費	205,219	235,965
退職給付引当金の増減額（△は減少）	96,434	10,400
受取利息及び受取配当金	△298	△16
コイン等引当金	71,066	49,648
売上債権の増減額（△は増加）	△249,950	△362,400
仕入債務の増減額（△は減少）	465,828	167,364
未払金の増減額（△は減少）	102,223	277,232
その他	81,454	142,481
小計	777,131	886,698
利息及び配当金の受取額	317	16
利息の支払額	△5,457	△4,614
法人税等の支払額	△750,962	△386,593
営業活動によるキャッシュ・フロー	21,029	495,506
投資活動によるキャッシュ・フロー		
無形固定資産の取得による支出	△258,210	△231,242
関係会社株式の売却による収入	216,000	—
その他	△102,494	△2,573
投資活動によるキャッシュ・フロー	△144,704	△233,815
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△154,875	—
配当金の支払額	△135,687	△268,684
その他	△43,095	△43,825
財務活動によるキャッシュ・フロー	△333,657	△312,509
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△457,332	△50,818
現金及び現金同等物の期首残高	1,442,113	1,532,367
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△18,217	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	966,563	1,481,549

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間（自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日）

	コンテンツ 配信事業 (千円)	自社メディア 型広告事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1)外部顧客に 対する売上高	5,675,562	123,397	5,798,959	—	5,798,959
(2)セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	20,535	20,535	△20,535	—
計	5,675,562	143,933	5,819,495	△20,535	5,798,959
営業利益又は 営業損失(△)	415,140	△128,352	286,787	△20,576	266,210

(注) 事業の区分の方法および各区分に属する主要なサービスおよび製品の名称

- 1 事業区分の方法………サービスの内容および特性を考慮して区分しています。
- 2 各事業区分に属する主要な製品等の名称は下記のとおりです。
コンテンツ配信事業………モバイル・コンテンツ配信（公式サイト運営）、広告代理店等
自社メディア型広告事業……モバイル・コンテンツ配信（一般サイト運営）、広告代理店等

当第1四半期連結累計期間（自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日）

	コンテンツ 配信事業 (千円)	自社メディア 型広告事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1)外部顧客に 対する売上高	7,160,766	101,976	7,262,743	—	7,262,743
(2)セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	43,972	43,972	△43,972	—
計	7,160,766	145,949	7,306,716	△43,972	7,262,743
営業利益又は 営業損失(△)	510,433	△74,837	435,596	△37,904	397,691

(注) 事業の区分の方法および各区分に属する主要なサービスおよび製品の名称

- 1 事業区分の方法………サービスの内容および特性を考慮して区分しています。
- 2 各事業区分に属する主要な製品等の名称は下記のとおりです。
コンテンツ配信事業………モバイル・コンテンツ配信（公式サイト運営）、広告代理店等
自社メディア型広告事業……モバイル・コンテンツ配信（一般サイト運営）、広告代理店等

【所在地別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間（自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日）

および当第1四半期連結累計期間（自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日）

本邦以外の国または地域に所在する子会社および在外支店がないため、該当事項はありません。

【海外売上高】

前第1四半期連結累計期間（自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日）

および当第1四半期連結累計期間（自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日）

海外売上高がないため、該当事項はありません。